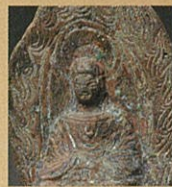




法石造菩薩立像 唐



青崖造仏坐像 北魏 太和九年(485年)



仏立像 北魏 太和八年(484年)



仏坐像 隋



菩薩立像 隋



仏立像 北魏 太和十年(487年)



菩薩立像 隋



仏坐像 北魏



菩薩立像 唐



天竺立像 隋

# シリーズ山東文物5 小さな御仏たち

み ほとけ  
平成16年12月11日[土]—平成17年3月13日[日]

休館日/月曜日(1月3日と10日は開館)、年末年始(12月27日~1月2日)、1月11日[火]  
開館時間/9時~17時(入館は16時30分まで)  
観覧料金/一般700円(550円) 学生500円(400円)  
※( )内は20名以上の団体料金です。70歳以上と18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校に在学する生徒は無料です。  
主催/山口県立萩美術館・浦上記念館、山東省文化庁、朝日新聞社、YAB山口朝日放送 後援/萩市

同時開催 東洋陶磁展示:中国の青磁と朝鮮半島の青磁(12/11-4/17)  
浮世絵展示:美人画の黄金時代(12/11-1/10)・小林清親(1/12-2/13)・月岡芳年(2/15-3/13)

 山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



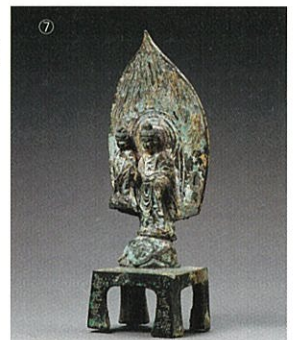
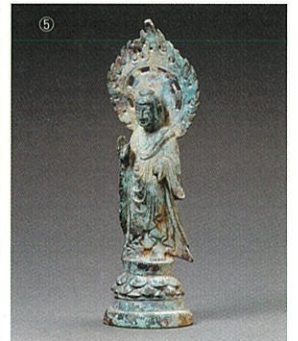


# 小さな御仏たち

博興(はくこう)県の位置する山東省中北部、黄河下流の平原地帯は、4世紀後半から5世紀後半にかけて、鮮卑(せんび)族拓跋(たくばつ)氏の興した北魏(ほくぎ)王朝[386-534]によって徐々にその版図となり、以後この地域は6世紀末に北周(ほくしゅう)から出た隋(ずい)によって中国の統一が成されるまで、東魏(とうぎ)、北斉(ほくせい)と華北の東半を領有する北朝系の王朝が盛衰を繰り返しました。

中国の南北朝時代には、大伽藍の仏寺に在家を含む衆生の信仰が集中するなかで、仏教的来世観に現世への福音をあわせて期待するところから、仏寺への奉獻を目的として数多くの仏像が制作されています。それらは大小の石仏であったり、また掌上に載るほどの小さな金銅仏であったりしました。

今回の展覧会では、博興県郊外の崇徳(すうとく)村など数村にまたがる広大な龍華寺(りゅうかじ)遺址から1983年9月に発見された、北魏から隋に至る南北朝時代の金銅仏のなかから、紀年銘があり、かつ美術史的価値の高い作例を中心に73件を展示し、中国仏教美術の珠玉ともいえる造形表現を紹介します。



## ●記念講演会

演題 「博興県龍華寺遺址出土の小金銅仏について」

日時 12月11日(土) 13:30~15:00

講師 舒立臣(山東省博興博物館館長)

※当館講座室にて開催。聴講無料。

## ●ギャラリーツアー

12月12日(日)、12月26日(日)、

1月9日(日)、1月23日(日)、

2月13日(日)、2月27日(日)、

3月13日(日)

※担当学芸員による作品解説。毎回11:00~12:00

## ■交通アクセス

●JR東秋駅=タクシー7分/まあ〜るバス20分/徒歩30分

●JR新山口駅=バス70分(萩バスセンター下車、徒歩15分)

●萩・石見空港(島根県益田市)=バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)

●中国自動車道=小郡IC、美祿IC、各50分

 山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>



- 写真① 朱徳元造観音菩薩立像 北魏・正始二年(505年)
- 写真② □世基造二仏並坐像 北魏・正始二年(505年)
- 写真③ 王上造二仏並坐像 北魏・太和二年(478年)
- 写真④ 薛明陵造菩薩立像 北齊・天保五年(554年)
- 写真⑤ 蘭鉄造仏立像 隋
- 写真⑥ 孔昭佛造菩薩交脚像 北齊・河清三年(564年)
- 写真⑦ 馮貳郎造三尊像 北魏・太昌元年(532年)